



2008～2009年度

中津平成週報

2008～2009年度 国際ロータリー・テーマ

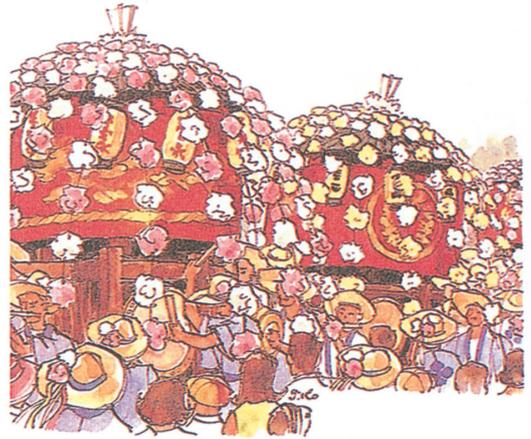
夢をかたちに
Make Dreams Real

国際ロータリー会長 李 東建

国際ロータリー-2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 加来敏男 幹事 矢頭和敏 会報委員長 田原和己

例会日/毎週木曜日 12:30 例会場/中津オリエンタルホテル ☎24-8111
事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F
☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722
e-mail office@n-heisei.org http://www.n-heisei.org/



第895回例会 平成20年8月6日(水)

◎本日の例会プログラム

中津市内3RC合同例会

◎次回例会プログラム

8/14(木) 休会 8/21(木) 会員増強例会

前回(894回例会)の記録 平成20年7月31日(木)

■ビジター

中津中央RC
多田一三君

■出席報告

会員数 26名
免除者数 0名
対象者数 26名
本日出席者 23名
欠席者数 3名
出席率 88.46%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 3名
メイクアップ 2名
欠席者 1名
修正出席率 88.46% → 96.15%

●メイクアップ

岡野(中津中央)、熊谷(大分東)

●欠席者

渡邊

◎ロータリーソング 四つのテスト

◎会長の時間 会長 加来敏男

新聞によると、文化庁は国語施策の参考にするため、3月に全国で16歳以上の1,975人に面接調査し、7月24日に07年度「国語に関する世論調査」を発表した。

子供の時に家庭で言葉遣いを注意された人は全体の59.7%。注意したのは母親が63.4%で、父親の25.6%を引き離れた。世代別では60歳以上が母親63.4%、父親32.1%に対して、16~19歳は母親77.8%、父親16.7%。若い世代の父親ほど、言葉のしついで影が薄い。

日常でカタカナ語が多いと感じる人は86.1%にのぼり、好ましくないとする人(39.8%)が好ましいとする人(14.5%)を上回った。

慣用語では「論陣を張る」より「論戦を張る」、「足をすくわれる」より「足下をすくわれる」を使う人が多かった。「撫然」は「腹を立てている様子」、「檄を飛ばす」は「元気のない者に刺激を与えて、活気づける」ことと思っている人が多かったそうです。

内容は少し違うのですが、月刊朝礼の中からの文章を紹介したいと思います。

「つもりちがい」

今、四国八十八ヶ所の霊場を巡るお遍路の旅が多くの人を引きつけています。約1,200キロの道のりを3ヵ月半ほどかけて歩く人から団体バスでさっと回る人まで、その数は年間15万人を超えるといえます。

定年直前に奥さんを亡くしたNさんは思うところがあったのでしょうか、定年を迎えると、すぐお遍路の旅に出ました。そして7年半かけて、少しずつ回り、この秋、全行程を歩きとおしました。そのNさんが先日、八十番杜所の讃岐国分寺でいただいたものと言って、同寺の「つもりちがい人生訓」というものを見せてくれました。そのなかのいくつかを紹介しましょう。

- 一、高いつもりで低いのは教養
低いつもりで高いのは気位
- 一、深いつもりで浅いのは知識
浅いつもりで深いのは欲望
- 一、厚いつもりで薄いのは人情

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」 “He Profits Most Who Serves Best”

薄いつもりで厚いのは面の皮
一、強いつもりで弱いのは根性
弱いつもりで強いのは自我

耳の痛い言葉ばかりではないでしょうか。しっかりと心にとどめて、「あの人は、つもりちがいの多い人だ」などと後ろ指をさされないよう、自戒していきたいものです。

今日の言葉

日ごろの言動をふり返ってみましょう

◎幹事報告

幹事 矢頭和敏

- 例会変更 宇佐RC
- 週報受理 なし
- 会報受理 沖代ライオンズクラブ
- 週報お礼 なし
- 幹事報告
 - ・ロータリーワールド誌届く。
 - ・ロータリアン届く。
 - ・ロータリーの友届く。
- 理事会報告 なし

◎委員会報告

- ・SAA
次回の3クラブ合同例会の服装はクールビズでお願いします。
- ・IT広報委員会
ロータリーの友8月号が届いています。会員増強月間です。
- ・会報委員会
週報のバインダーの納品が遅れています。お待ち下さい。

◎ニコニコボックス

担当：会員増強委員会

○加来会長

20周年の組織図ができました。よろしく願います。

○白石会員

国土交通省より表彰を受けました。

○梶原会員

中津祇園では大変お世話になりました。

○梶屋会員

ニコニコ有難うございました。

◎ロータリー情報

・出席委員会より

出席はロータリーの特色の一つで会員の資格条件になっている。クラブ例会に規則正しく出席することは、入会の時に受け入れた最も基本的で重要な責務である。自分のクラブに対し行う出席という最小限の奉仕であり、さらにその出席率のより高い理想に向かって努力する事をロータリーは求めている。

ロータリー・クラブ定款より
出席規定についての抜粋

第9条 出席 一般規定

各会員は本クラブの例会に出席すべきものとする。会員が、ある例会に出席したとみなされるには、その例会時間の少なくとも60パーセントに出席するか、または、会合出席中に不意にその場を去らなければならないとなった場合、その後その行為が妥当であるとクラブ理事会が認める理由を提示するか、または、次のような方法で欠席をメイクアップしなければならない。

- (a) 例会の前後14日間。例会の定例の時の前14日または後14日以内に、
- (1) 他のロータリー・クラブまたは仮クラブの例会の少なくとも60パーセントに出席すること。または、
 - (2) ローターアクト・クラブ、インターアクト・クラブ、
 - (3) RI国際大会、ロータリー地区大会、ロータリー地区協議会、地区ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたロータリー・クラブの都市連合会に出席すること。または、
 - (4) 他クラブの例会に出席の目的をもってそのクラブの例会定刻に定例会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。

第3節 出席規定の免除。

第12条

第4節 終結 欠席

- (a) 出席率。会員は、
- (1) 年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会出席率が少なくとも50パーセントに達していなければならない。
 - (2) 年度の各半期間に開かれた本クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席しなければならない。(ガバナー補佐は例外)
会員が規定通り出席できない場合、その会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、終結することがある。
- (b) 連続欠席 連続4回

◎卓話

新年度活動計画の発表②

IT広報委員会 プログラム委員会
新世代奉仕委員会 姉妹交流委員会
ロータリー財団委員会 米山記念奨学会委員会
CLP検討委員会

今日報告した活動計画内容については配布する活動計画書を参考にして下さい。

(文責：田原)